

山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略素案(概要)

雇用

人材

〈地域に根ざした新しい雇用を創生する〉

〈明日の山梨を担う人材を創生する〉

基盤

産業基盤の整備を推進するとともに、市場の変化に対応できる事業者を育成し、持続可能な力強い産業づくりを進める。

学力の向上や、郷土愛を育む機会の充実、ふるさと山梨への誇りと愛着の醸成を図るとともに、小・中・高におけるキャリア教育を推進し、自らが考える力を養う。

小中高

経営確立

ブランドの構築や戦略的なマーケティングの推進により販路を開拓し、経営基盤を安定させる。

大学生等に対し、地域課題を解決できる実践力を養成するとともに、地域産業を担う高度な専門的人材の育成を図る。

若者大学等

飛躍

事業者の絶え間ないイノベーションによる、競争力のある地域産業への成長を支援し、安定した雇用の場を創出する。

ものづくり産業や農林業・観光業に携わる人材の育成、医療・福祉・介護分野における専門的な人材の確保を進め、県内への定着を促進する。

キャリア人材

県民生活の満足度向上を目指す

住みよい生活

○クリーンエネルギーの導入促進や、公共交通の利便性向上及び道路等の交通インフラ整備に取り組む。

にぎわい

○地域コミュニティの活性化を図るとともに、将来のリニア等の開業効果を全県に波及させるよう取り組む。

地域

〈将来にわたり活力あふれる地域を創生する〉

安全・安心

○災害に強い強靱な県土づくりや富士山火山噴火対策などにより、総合的な防災・減災対策を進める。

生涯健康

○健康寿命の延伸や、医療介護体制の充実などにより、安心して生活できる社会を実現する。

2014年を基準として、転出者数1割減少を目指す

2014年を基準として、転入者数1割増加を目指す

東京圏に近い本県の立地の優位性等を生かし、企業等の誘致を推進し、大都市からの新たな人の流れを生み出していく。

移住情報の提供や都市農村交流、空き家の活用など、移住支援施策の展開により、山梨ファンを移住・定住につなげる。

滞在移住

来県交流

情報発信

山梨ならではのおもてなしや富士山などの魅力ある地域資源を国内外に発信するとともに、滞在につながる周遊観光の推進などにより、山梨ファンを拡大する。

人の流れ

5年間で、3,000人の雇用の場の確保を目指す

合計特殊出生率1.6を目指す

子育て

子育て家庭への支援の強化や多様な保育環境を整備する等、きめ細やかな子育て環境の充実を図り、少子化の流れに歯止めをかける。

出会い出産

出会いの場を創出し、結婚に対する希望をかなえらるとともに、産前産後の包括的な支援等により、安心して出産できる環境を充実させる。

Backup!

ワーク・ライフ・バランス

子育てに対する企業や男性の意識改革、女性が働きやすい環境づくりを推進し、子育てに優しい環境を官民一体となって構築する。

子育て環境

〈生み・育むことにやさしい環境を創生する〉

〈人の流れをつくり地域経済を創生する〉